



はちかづきちゃん ご当地キャラ博 in 彦根へ

10月21日、滋賀県彦根市で開かれた「ご当地キャラ博in彦根2017」に、市のマスコット・キャラクターはちかづきちゃんが参加しました。

全国から約150の御当地キャラが参加。台風21号接近に伴う荒天にもかかわらず多くの人が訪れる中、はちかづきちゃんも寝屋川市ブースの前に登場し、訪れた家族連れなどから「かわいい」と声を掛けられ写真撮影に応じたり、はちかづきちゃんグッズ販売を手伝ったりと、市をPRしました。



女子フットサルアジア大会準優勝

10月26日、櫻田未来さん（打上中町）が市役所を訪れ、9月にトルクメニスタンで行われたアジアインドア・マーシャルアーツゲームズのフットサル大会に日本代表として出場し、準優勝したことを北川市長に報告しました。

櫻田さんは、「優勝を逃したことは悔しいが、ベストを尽くせた。来年のアジア大会では優勝したい」と話しました。また、櫻田さんは、元プロサッカー選手の夫と市内に少年・少女サッカーチームを作り、サッカーをとおして地域に貢献しています。



アイヌの皆さんがやって来た！

アイヌ民族のグループ「アンコラチ メノコ ウタ」の皆さんを迎えた文化交流イベントが10月28日・29日に大利公園などで開催され、多くの人でにぎわいました。

アイヌ文化を知るきっかけ作りにと、大利町自治会文化交流事業実行委員会により実施され、アイヌ民族伝統の踊りや歌、秀麗会による新寝屋川音頭、池田小学校児童によるソーラン節が披露されたほか、コースターの伝統刺しゅう体験、民族衣装の展示などが行われました。

アイヌ民族伝統楽器ムックリの演奏を体験した女性は「独特の音色を出すのは思うより難しかった」と話していました。



季節を間違えた？ 秋に咲いた桜

友呂岐緑地で10月初め、ソメイヨシノが数輪の花を咲かせました。高柳二丁目の島田義智さん（80歳）が気付いて撮影しました。

萱島駅の近くにある1本。電動車いすに乗ってよく緑地に出掛ける島田さんは、数年前にも見掛けたことがあるそうです。気象庁は、このような季節外れの出来事を「不時現象」と呼んで記録することもあります。



華やかな仮装行列、ハロウィンフェスタ

10月29日、ベル大利商店街周辺で「寝屋川ハロウィンフェスタ」が行われました。市民団体「時代ロマン夢倶楽部」が主催、今年で3回目となり、恒例行事となりつつあります。

当日は台風22号が接近する、あいにくの雨模様でしたが、奈良時代や平安時代などの本格的な時代衣装をまとった仮装行列が商店街を練り歩きました。中には、かわいいねや丸くんの姿も。買い物途中の市民も華やかな時代行列に、足を止めて見とれていました。



アリゲーターガーなどを捕獲

11月2日～4日に、山新池（高宮あさひ丘）で11月26日放送のテレビ東京の番組「緊急SOS！池の水ぜんぶ抜く大作戦5」のロケが行われました。

池の水を抜くことにより、水質の浄化や外来種の駆除など、池の環境改善を図るものです。

北米原産の外来肉食魚「アリゲーターガー」は、水位が下がったところで見事捕獲に成功しました。

子どもたちは、見たこともない魚に驚いていました。



邪馬台国と北河内、その関わりは？

小路遺跡（小路北町、小路南町）で発見された2世紀後半～3世紀中頃の集落跡をめぐる企画展が、市埋蔵文化財資料館（打上宮前町）で開かれています。

その頃、中国の史書に記された謎の邪馬台国が日本のどこかにありました。この遺跡は北河内地域で初めて見つかった当時の大規模集落跡です。少なくとも約300メートル四方に広がり、50棟～100棟の建物が並んでいた可能性もあります。展示は交易の広がり示す東海、山陰、瀬戸内の土器や、赤い顔料の水銀朱を作るのに使う石製のきねなど90点。担当者は「邪馬台国と関係した有力な集落だったかも」と話します。来年7月1日まで、入館は無料です。



支え合う夫婦エノキ

寝屋川公園に「夫婦エノキ」と呼ばれる木があります。2本の幹が

寄り添い、支え合うようにたたずんでいます。

公園南口のエントランスに入って右手の木立の奥。遠くからは1本の木に見えますが、近付いて見ると、確かに2本です。

新緑から緑陰、黄葉と四季折々の姿を見せるエノキですが、春夏秋冬それぞれのときどきに仲の良い夫婦のようにも見えます。人間も見習いたいものですね。